

よくある質問（Q&A）

●入試について

1 入学定員、募集人員は何人ですか

令和3年度の募集定員は105名です。[和歌山県教育委員会のホームページ](#)をご覧ください。
全国募集枠は、募集定員の10%程度です。

2 出願資格はどのようなものですか

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校（以下「中学校」という）を卒業又は令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校前期課程（以下「中学校」に含める。）を修了（以下「卒業」に含める。）又は令和3年3月卒業見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

3 出願手続きについて（全国募集枠に出願する場合）

- (1) 和歌山県教育委員会のHPの「令和3年度和歌山県立高等学校入学者選抜実施要項」を必ず確認してください。
- (2) 出願に必要な書類は、和歌山県教育委員会のHPからダウンロードしてください。※ただし、「入学願」「受験票」は直接、和歌山県教育委員会から取り寄せていただく必要があります。
- (3) 全国募集枠に出願する場合は、「進学許可願」の提出は必要ありません。
- (4) 遠方からの出願である場合が多いため、本出願時に出願先を変更しない場合（全国募集枠での受検の場合、串本古座と4分校間での変更が可能）、一般出願時に本出願時に提出する全ての書類を提出することが可能です。この場合、「一般出願者報告書」（中学校長作成）の提出は必要ありません。
- (5) 和歌山県証紙について 和歌山県外では販売していません。（販売所）和歌山県庁南別館5階の県税事務所及び各振興局 紀陽銀行の県内各支店（一部支店は取扱を行っていません） 詳細は和歌山県のHPで確認してください。また、学校では取り扱っていません。※購入については販売所へお問い合わせ下さい。

4 本校と在住都道府県の公立高等学校との併願について

本校と在住する都道府県の公立高等学校との併願は出来ません。
出願時に「証明書」を提出していただきます。

5 どういう生徒を求めていますか

1. 基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、入学後に学習活動、クラブ活動、ボランティア活動、地域への貢献活動などに意欲的に取り組む生徒。
2. 自らの視野を広げ、将来のあり方生き方を考え、自己の進路を積極的に切り拓こうとする生徒。

6 出願から合格発表までの日程について

2月24日(水) 一般出願 (9:00～16:00)

2月25日(木) 一般出願 (9:00～15:00)

3月4日(木) 本出願 (9:00～16:00)

3月5日(金) 本出願 (9:00～15:00)

3月11日(木) 学力検査

3月19日(金) 合格発表 (10:00～)

※郵送の場合は書留とし、一般出願は令和3年2月18日(木)から24日(水)までの消印があるもの、本出願は3月1日(日)から3月4日(木)までの消印があるものに限りです。また必ず事前に、学校へご連絡ください。

7 県外生は保護者が一家転住しないと受検できないのですか

全国募集枠で受検される場合は、その必要はありません。

●合格発表から入学まで

1 当面の諸費用について

(1) 入学当初に必要な経費について

約14万円程度

県証紙 制服(冬服・夏服) 体操服 教科書 学級費 日本スポーツ振興センター 同窓会費 育友会関係費 など

※教科書は選択科目によって、制服・体操服は男女・サイズによって差があります。

(2) 年間を通して必要な経費について (金額に変更もあり得ます)

授業料 118,800円(月額9,900円)

※就学支援金の制度があり、申請することにより授業料が免除されます。ただし、所得制限で免除にならない場合もあります。

学校納付金(クラブ後援会費・生徒会費・育友会費) 31,200円

2 下宿について

県外からの生徒は、近隣のアパート等へ入居することになります。詳しくは、[こちら](#) をご覧下さい。

3 保護者の来校について

- (1)合格発表後、入学式までの間に合格者登校説明会を実施します。入学にあたっての詳しい手続き等を説明しますので、必ずご出席ください。
- (2)入学式への出席
- (3)在学中は、年2回程度の保護者面談に来校願います。日時については調整します。

4 学校の見学について

- (1)基本的にいつでも来校可能です。ただし、事前に本校に連絡をしてください。日程等を調整させていただく場合があります。
- (2)是非ともお越しいただき、学校も含め近隣の環境も直接確認していただきたいと思えます。

●串本での生活について

1 全国募集枠で入学する生徒・保護者へのサポートについて

(1)串本古座高等学校地域協議会

串本古座高校の魅力化及び活性化に向けて、串本古座高等学校地域協議会を結成しています。経費は串本町と古座川町が負担しており、両町の町長、役場職員、地域住民、保護者などで構成されています。全国募集枠で入学する皆さんを、地域全体でサポートします。

(2)地域協議会コーディネーター

協議会には地域コーディネーターがおり、入学後のサポートはもちろんのこと、受検段階での学校や地域見学、合格後の下宿探しなどもお手伝いします。また、全国募集に関わる業務や、地域との連携強化に関すること、家賃や旅費の補助に関する業務も担当しています。コーディネーターは串本古座高校に常駐しています。

(3)生活支援員

下宿する生徒の主に放課後の生活支援を目的として、生活支援員をおいています。学校が終わる16時45分から勤務に入り、21時の門限に合わせてそれぞれの下宿を巡回します。翌朝は6時45分から生徒たちの起床を確認し、登校指導を行います。また、夜間に体調がわるくなった時にも対応します。

2 地域協議会からの支援について

地域協議会から、生活費等補助金を支給します。詳しくは、[こちら](#) をご覧下さい。

3 串本・古座川地域の情報について

○関係する主な町は串本町と古座川町です

○本校の所在する串本町は、八丈島とほぼ同緯度に位置する「本州最南端の町」です。

○串本町の年間平均気温は17℃前後で気候は温暖です。

○古座川町は串本町に隣接する町で、清流・古座川に沿って拓けた町です。

○古座川町は豊かな自然を有する町で、柚子や鮎などが特産です。

○串本町と古座川町も応援しています

- ・この2つの町も全国募集を応援しています。
- ・アパートやマンションなどの宿舎探しを手伝っています。
- ・住居費や食費の補助をするための資金を拠出して串本古座高等学校の全国募集を応援しています。

○地域の医療機関

- ・くしもと町立病院(総合病院) 他、内科医院、歯科医院などがあり、町の救急体制も充実しています。
- ・夜間や休日に体調が悪くなったときは、生活支援員が対応します。

○串本町内の店舗について

- ・スーパーなどの他、コンビニが数軒(24時間営業)あります。
- ・食事をする場所も、町内にあります。

○こちらも参考にしてください。

4 その他<<参考>>

●串本古座高等学校(串本校舎)ホームページ

<http://www.kushimoto-h.wakayama-c.ed.jp/>

●和歌山県教育委員会ホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500100/>

●和歌山県ホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>